

大会日程

9:00～	開場・受付開始
	開会のことば 大会会長 太田 謙司
10:00～	シンポジウム ペリオドントロジー Today 歯周病の長期管理—臨床的アプローチ— イエテボリ大学歯学部歯周病科 教授 トード・ベルグルンド 大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 予防歯科学分野 教授 天野 敦雄 大阪歯科大学 歯周病学講座 主任教授 梅田 誠 日本歯科医学会 会長 住友 雅人
11:45～	大会セレモニー ●来賓紹介 大阪府知事 松井 一郎 大阪市長 吉村 洋文 日本歯科医師会 会長 堀 憲郎 日本歯科医学会 会長 住友 雅人 ●近畿北陸地区歯科医師会会长紹介 ●次回開催地紹介 福井県歯科医師会 会長 齊藤 愛夫
12:00～	昼食・休憩
13:10～	特別講演 インプラント周囲炎 一その診断・罹患率・ リスクファクター・治療— イエテボリ大学歯学部歯周病科 教授 トード・ベルグルンド
17:00	閉会のことば 大会副会長 川野 敏樹



交通案内



- 京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 大阪市営地下鉄「阿波座駅」(中央線1番出口・千日前線9番出口)から徒歩約15分
- JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪市営バス(53系統、船津橋行)
または(55系統 鶴町四丁目行)で約15分、「堂島大橋」バス停下車

**第68回近畿北陸地区歯科医学大会
デンタルショーアップ in 大阪**
開催日時 2016年10月8日(土)12:00～19:00
 10月9日(日) 9:00～16:00
会 場 グランキューブ大阪 大阪国際会議場
 3Fイベントホール
近畿歯科用品商協同組合 大阪府支部

一般社団法人 大阪府歯科医師会

〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1丁目3番27号
 TEL.06-6772-8882
<http://www.oda.or.jp/>

第68回

近畿北陸地区 Kinki Hokuriku district dentistry convention 歯科医学大会

2016年10月9日(日) グランキューブ大阪 大阪国際会議場

躍進する明日への歯科医療を求めて

一般社団法人 大阪府歯科医師会

ご挨拶



第68回近畿北陸地区歯科医学大会 大会長
一般社団法人 大阪府歯科医師会

会長 太田 謙司

第68回近畿北陸地区歯科医学大会を「躍進する明日への歯科医療を求めて」をテーマに大阪の地で開催できることは誠に光栄であり心から感謝申し上げます。

歯科医療に携わる我々は歯科医学の進歩、発展に注目し最新の情報に接し、生涯弛まぬ自己研鑽に励み、常に良質な歯科医療を提供しなければなりません。今回の歯科医学大会は機会を得て、国際歯科大会として開催する運びとなりました。それは世界的に著名なスウェーデン・イエテボリ大学歯学部歯周病科教授トード・ベルグランド先生を招聘し、同時に我が国のトップレベルの研究者の参加を得ることにより実現しました。本大会は歯科界を活性化するために、世界レベルの歯科医学の先端を理解していただくまたとない機会であると考えます。

前半はシンポジウム形式で「ペリオドントロジー Today」と題して「歯周病の長期管理—臨床的アプローチー」をテーマに、トード・ベルグランド教授、大阪大学大学院歯学研究科 天野敦雄教授、大阪歯科大学歯周病学講座 梅田 誠主任教授、日本歯科医学会 住友雅人会長によるプレゼンテーションとディスカッションを予定しております。後半はベルグランド教授による特別講演と歯周治療、インプラント治療を中心とした科学的根拠、症例などを詳細に解説していただく予定です。詳しい内容については抄録をご覧いただきたいと存じますが、シンポジウム、ご講演、共に私たちの視野を大きく広げ、明日の歯科医療を展望するのに必ず役立つことでしょう。

我々を取り巻く環境には厳しいものがありますが、このようなセミナーに参加できることを自らの喜びとし、新しい知見を日々の臨床に役立てる絶好の機会としていただきたく存じます。「デンタルショー2016 in 大阪」も併催されますので、どうか多数の先生のご参加を賜り、皆様の明日からの活動に新しい視点を提供できる大会になることを期待しております。

大阪は長い歴史を持ち、商業の中心であるとともに、伝統と文化を守ってきた街であります。また、気さくさと、笑いと、人情に溢れた街であると共に、若者たちの活気が感じられる街でもあります。どうかお時間が許せば、大阪の街の持ついろいろな顔に触れていただければと存じます。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり、ご協力いただきました関係者各位に厚く御礼を申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

シンポジウム 10:00~

[テーマ]

ペリオドントロジー Today

歯周病の長期管理—臨床的アプローチー



重篤な歯周組織破壊が起こる歯周病変と起こらない歯周病変との差異

イエテボリ大学歯学部歯周病科 教授

トード・ベルグランド

略歴

1978年 イエテボリ大学 卒業
1992年 歯周病専門医
1993年 学位(PhD)取得
1994年 イエテボリ大学歯周病科 准教授
2002年 イエテボリ大学歯周病科 教授

Clinical Periodontology and Implant Dentistry 編集委員
Clinical Oral Implants Research 編集委員
Journal of Clinical Periodontology 編集委員
Journal of Dental Research 編集委員
その他、ジャーナル数誌のレビュー
インプラント・歯周病・免疫学・遺伝学・組織再生学の分野での多数の受賞歴と、約200の論文・著作物を出版している。



歯周病因論から歯周治療を再考する

大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座
予防歯科学分野 教授

天野 敦雄

略歴

1984年 大阪大学歯学部卒業
大阪大学歯学部予防歯科学講座助手、ニューヨーク州立大学歯学部ポスドク、
大阪大学歯学部附属病院 障害者歯科治療部講師
2000年 大阪大学大学院歯学研究科口腔生物学分野教授
2011年 同予防歯科学分野教授
2015年 同歯学研究科長・歯学部長



歯周治療の成否を左右する着目点と改善への手引き

大阪歯科大学 歯周病学講座
主任教授

梅田 誠

略歴

1983年 3月 東京医科歯科大学卒業
1987年 3月 東京医科歯科大学大学院歯学研究科博士課程修了
1987年 4月 東京医科歯科大学助手
1996年 3月 文部省在外研究員(米国、南カリフォルニア大学)
2011年 1月 東京医科歯科大学大学院講師
2011年10月 大阪歯科大学歯周病学講座教授
2011年12月 大阪歯科大学大学院教授

特別講演 13:10~

[テーマ]

インプラント周囲炎

—その診断・罹患率・リスクファクター・治療—



イエテボリ大学歯学部歯周病科 教授

トード・ベルグランド

講演内容

インプラント周囲炎とは、歯槽骨吸収をともなうインプラント周囲の炎症性疾患であり、プロービングによる出血・排膿を伴うものとされる。近年の調査では、インプラントを行った患者の約15%がインプラント周囲炎に罹患していると報告されているが、その罹患率については、どのような症例をインプラント周囲炎とするのかによって変わってくるであろう。重度歯周炎の既往がある患者は、インプラント周囲炎に罹患するリスクが高くなる。講演では、インプラント周囲炎と歯周炎の重要な相違点についての研究結果を報告する。両者を比較することにより、インプラント周囲炎の発症と進行を解明することができる。さらに、インプラントの表面性状とインプラント周囲炎の関係についても、前臨床試験の結果を交えて言及する。

インプラント周囲炎の治療において重要なことは、患者自身のセルフケアと歯科医師による感染のコントロールを上手に組み合わせることである。講演では、インプラント周囲炎の外科的治療方法を解説し、その治療結果を報告する。さらに抗生素の投与やインプラントの表面性状など、外科的治療の術後成績に影響を及ぼす因子についても、前臨床実験やランダム化比較試験の結果を示して考察する。



本シンポジウムの意義を考える

日本歯科医学会 会長

住友 雅人

略歴

1969年3月 日本歯科大学卒業
1996年5月 日本歯科大学歯学部共同利用研究所教授(歯科麻酔学併任)
2008年4月 日本歯科大学生命歯学部長
2013年4月 日本歯科大学名誉教授
2013年7月 日本歯科医学会会長